

留 学 報 告 書

作成日:2018年3月25日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部 国際日本学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: エベレットコミュニティカレッジ 現地言語: Everett Community College
留学期間	2017年9月～2018年3月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年3月24日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨(\$)	円	備考
プログラム費用	100	10,656円	
保険料	372	39,600円	
授業料	7,200	767,238円	
宿舍費	7,000	745,926円	
生活費	1,000	106,561円	
食費	800	85,249円	
渡航旅費	2,000	213,122円	
その他	300	31,968円	教科書代
合計	18,772	2,000,320円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
寮
2)滞在費
\$7000
3)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()
5)住居を探した方法:
大学のホームページ
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮費がとても高いため前もっていくらか確認しておくとい。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか?
<input checked="" type="checkbox"/> した() <input type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?
日本人教師。あったがあまり利用しなかった。
5)現地の治安はどうか? また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?
ホームレスの人たちがたくさんいて夜中は危なかった。現地の人から情報を集め、夜中は出歩かないようにした。現地の友達を呼んだ。
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか? (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
寮も学校もWi-Fiが通じるためインターネットの接続には特に不自由しなかった。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
渡航前に多めに換金をし、普段はカードを使っていたため、現地で銀行口座などは作らなかった。
8)利便性、買い物はどうでしたか? また現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば入力してください。
近くにスーパーがあった。日本のお菓子などはあまり手に入らないから持っていくとい。
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
日本の銀行口座で支払った。支払いは一括もしくは分割でできる。
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。
特になし。

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): F-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。 書類がたくさんあるため前もってやり方を聞くなり調べるなりする。
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 30 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年9月10日 帰国: 2018年3月24日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
成田→ポートランド→シアトル→成田
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
約1週間。学校についての説明や人々とのレクリエーション。

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
日本の良さを非常に実感したため日本の良さを海外に発信する仕事に携わりたいと思った。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
授業をしっかりとこなし単位を多く修得した。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
28 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Business English	ビジネス英語
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に60分が4回
担当教授	Denice Hicks
授業内容	ビジネス英語の文法などについての講義を聞く。
試験・課題など	毎週オンラインでのクイズを受けて、中間試験と期末試験がオンラインである。
感想を自由に述べて下さい	細かい文法について学べ、エッセイを書く時などにとても役立った

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Global Studies	国際関係学
科目設置学部・研究科	Global Studies
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に60分が4回
担当教授	Elke Dinter
授業内容	世界問題を扱った映画を見たり、それについてディスカッションをする。
試験・課題など	合計で3回のオンラインクイズがあるほか、映画についての感想や学期末レポートがある。
感想を自由に述べて下さい	先生がとてもよく授業もとても楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
College Survival	カレッジサバイバル
科目設置学部・研究科	International English Program
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に80分が2回
担当教授	Penny Perka
授業内容	大学についてや効率的な勉強の仕方を学ぶ。
試験・課題など	オンラインでの課題や学期末に小さいテストがある。
感想を自由に述べて下さい	大学について学べて、友達も作る事ができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
English 101	英語101
科目設置学部・研究科	English
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に60分が4回
担当教授	Steven Tobias
授業内容	エッセイの書き方を学ぶ。
試験・課題など	3つのエッセイを、学期を通して完成させる。
感想を自由に述べて下さい	先生の教え方がとてもよく、エッセイの書き方をマスターできたため、非常に為になる授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
History		歴史	
科目設置学部・研究科	History		
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring		
現地での単位数	(5)単位		
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他		
授業時間数	1週間に60分が4回		
担当教授	Jason Ripper		
授業内容	世界史について深く学ぶ。		
試験・課題など	教科書を読む宿題があり、毎週末に授業中にクイズがある。学期末にノート提出をする。		
感想を自由に述べて下さい	宿題の量が多く重い授業であったが、新たな世界史の知識がいった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
History of Photography		写真史	
科目設置学部・研究科	Photography		
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring		
現地での単位数	(5)単位		
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他		
授業時間数	1週間に50分が4回		
担当教授	Ellen Felsenthal		
授業内容	写真の歴史についての講義を聞く。		
試験・課題など	毎週オンラインクイズがあるほか、学期中に6つのレポートを書く。		
感想を自由に述べて下さい	写真についての知識がなかったため苦労したが、レポートはやりがいがあった。		

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	大学受験
4月～7月	中間試験、TOEFL iBT に向けての勉強
8月～9月	TOEFL iBT に向けての勉強
10月～12月	選考、面接
2017年 1月～3月	期末試験、書類作成
4月～7月	書類作成、ビザ申請、中間試験
8月～9月	留学前の準備、リスニング対策
10月～12月	試験
2018年 1月～3月	試験
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	私は高校生の頃から英語の学習が好きで、将来は英語を使って世界を舞台に活動したいという漠然とした夢がありました。具体的には今の世界を取り巻く様々な問題に興味があり、それらの解決につながるような仕事に携わりたいと思っていました。そのためには自分が実際に海外に足を踏み入れ、現地で将来の仕事に生かせる英語、そして世界問題について詳しく学びたいと考えました。留学先では英語の文法や文章の書き方を学べる授業、そして歴史や世界情勢を学ぶ授業を取ることを決めていました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学に向けて、数か月前から TED という携帯のアプリを使ってリスニング練習をしました。これは様々な国の学者によるスピーチで、リスニングだけでなく幅広い分野の知識をつけることもできます。リスニング以外には語彙を増やすため単語帳を持ち歩き通学時間など暇な時間に少しずつこなしました。これらの対策は入念にしましたが、一番対策すべきだったと思うのはやはりスピーキングです。留学当初は思ったことが全くと言っていいほど話せず、とても苦労しました。スピーキング対策はなかなか難しいとは思いますが、授業中のディスカッションをしっかりとやるなど、少しでもいいので心がけておくのが良いと思います。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	留学中、自由時間によくスマホのアプリの TED を使っていました。またここでは本場の英語やアクセントの入った英語を話す人たちが多く、留学中に実際に様々な国の人たちの英語を聞くとても良い練習になります。いくら留学中、英語で毎日授業を受けているからといって全てを吸収できているわけではありません。自習としてこのような動画を定期的に見ることはとてもためになると思います。
この留学先を選んだ理由	エベレットコミュニティカレッジを選んだ決め手の1つとして、履修科目の豊富さがあります。私は国際関係学に興味があり、それに関連した魅力を感じる授業が多かったことが大きな理由です。授業面以外でもこの学校にはクラブ活動やイベントが多く存在し、有意義な留学生活を送ることができると思ったからです。また、学校内には日本庭園や茶室があり日本のクラブ活動もあるなど、日本に興味を持っている学生が多いということも大きな理由です。
大学・学生の雰囲気	エベレットコミュニティカレッジは校舎が大きく広々としていて、のびのびとした環境です。大学内にはカフェテリアや本屋、図書館があり不自由はありません。また学生を勉強面やその他の面でサポートする施設が多くあるため、とても便利です。私は課題のエッセイなどでわからないことがあったときは、これらの施設を頻繁に利用していました。また、近くには大学のフィットネスセンターがあるため運動も定期的に行えます。学生の雰囲気は自由で勉強熱心といった印象を受けました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	寮には1人部屋とシェアルームの2種類があり、私は1人部屋に滞在していました。大学まで徒歩約5分の場所にあり、とても便利でした。管理人や私の部屋の周りの学生はいい人が多く、落ち着いた環境でした。ただ、それぞれの部屋にキッチンがなく、料理をする場合共用キッチンまで行かないといけないところや、冷凍庫がないところが短所です。ですが、寮では定期的にイベントが開催されるので一人部屋でも友達を作ることができました。また、1人部屋の場合はルームメイトとのトラブルに悩まされることもないのも長所です。
交友関係	この大学には様々な国から多くの留学生が来ており、友達作りにはあまり苦労はしませんでした。学校のクラブ活動には交流を深めるために、積極的に参加しました。また寮のイベントでも多くの友達を作ることができました。中には日本にとっても興味を持っている人たちもおり、友達を作りやすい環境だったと思います。また私は留学生向けの授業を履修していたため、そこで様々な国から来た留学生と関わることができました。授業やクラブ、イベントなど、あらゆる場所で交友関係を広げることができると思います。
困ったこと、大変だったこと	留学生活で大変だったことは、やはり言語の壁です。留学当初は英語を聞き取ることも話すことも全くできなかったため、授業はもちろん、普段の買い物でさえもとても苦労しました。また勉強面以外では食事の面です。寮では食事は出ないため全て自分たちで用意しなければいけません。買い出しに行ったり、課題がたくさんある中、自炊するのは思ったよりも大変でした。そして日本食に慣れていなかったため、アメリカの食事があまり体に合わず体調を壊すことも多々ありました。
学習内容・勉強について	私は留学中、おもに英語や歴史、国際関係学などの授業を履修しました。英語の授業では、日本では教わらなかったような細かい文法やエッセイの書き方を勉強しました。また、歴史が好きだったため、冬学期では世界史と写真史の授業をとりました。初めて習う内容が多く、課題やテストなどでは苦労しましたが充実感のある授業でした。国際関係学の授業は、国際問題を扱った映画を見て、それについて議論したり感想を書くという内容でとても興味深くなりました。

課題・試験について	私の取っていた授業では中間試験や期末試験がほとんどありませんでした。その代わりにオンライン上で毎週末にクイズを受けたり、エッセイを書く課題がほとんどでした。オンラインクイズは、許可されている資料を見て解くことが可能で、時間も多めに用意されているためあまり大変ではありませんでした。ただ、私にとってエッセイを書く課題が想像以上に大変でした。授業によっては、毎週短めのエッセイを書くという課題もあり、それらを完成させるのに多くの時間を費やしました。
大学外の活動について	大学外の活動については、シアトルの他のコミュニカレッジに所属している友人と関わる機会が多かったため、その大学のイベントに参加することが多かったです。具体的には、クリスマスパーティーなどの季節ごとのパーティーやハイキングなどに積極的に参加していきました。このようなイベントを通して、エベレットコミュニカレッジだけではなく、他のシアトルの大学の人たちと関わる機会が増え、コミュニティを広げるとともに良いコミュニケーションの場を作ることができました。
留学を志す人へ	私がアメリカ留学をして気が付いたことは、アメリカはとても自由で開放的な国ですが、それゆえに何事も自分からアクションを起こさなければ始まらないということです。常に好奇心をもって何事にも挑戦していく姿勢が大切だと思います。1人で立ち止まって躊躇していても誰も助けてはくれません。英語力に自信がなかったとしても、アクティブさや度胸を持ってください。皆さんの行動次第で留学生活は良くも悪くも変えることができます。

1 週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	自由時間	自由時間	自由時間
	授業	授業	授業	授業	自由時間	自由時間	課題
午後	授業	授業	授業	授業	自由時間	自由時間	課題
	ボランティア活動	クラブ	ジム	課題	交流会	交流会	課題
夕刻	課題	課題	課題	交流会	自由時間	自由時間	自由時間
夜	課題	課題	課題	課題	課題	課題	課題